

図書館だより

H25. 9. 12発行 秋田県立角館南高等学校図書委員会



秋限定！タイプ別おすすめの最新刊！

START

現在、はまっているものがある！

YES →
NO - - -

秋が急速に深まり朝夕がすっかり涼しくなりましたね。涼しい風に揺れるススキは、次第に暑さが遠ざかる季節の変わり目を感じさせてくれます。秋の夜長、虫の声を聞きながら心にしみる本を読みたいですね。

さて、現在図書館では、「読書の秋」をテーマに様々なジャンルの本を展示しています。新刊をはじめ、スポーツや料理に関する本、進路に役立つ「なるにはBOOK」などなど盛りだくさん！ぜひ読んでみてくださいね～！

先生方オススメの作家さんをご紹介♪

東野圭吾 (ひがしのけいご)
1958年大阪府生まれ。1985年「殺顔」

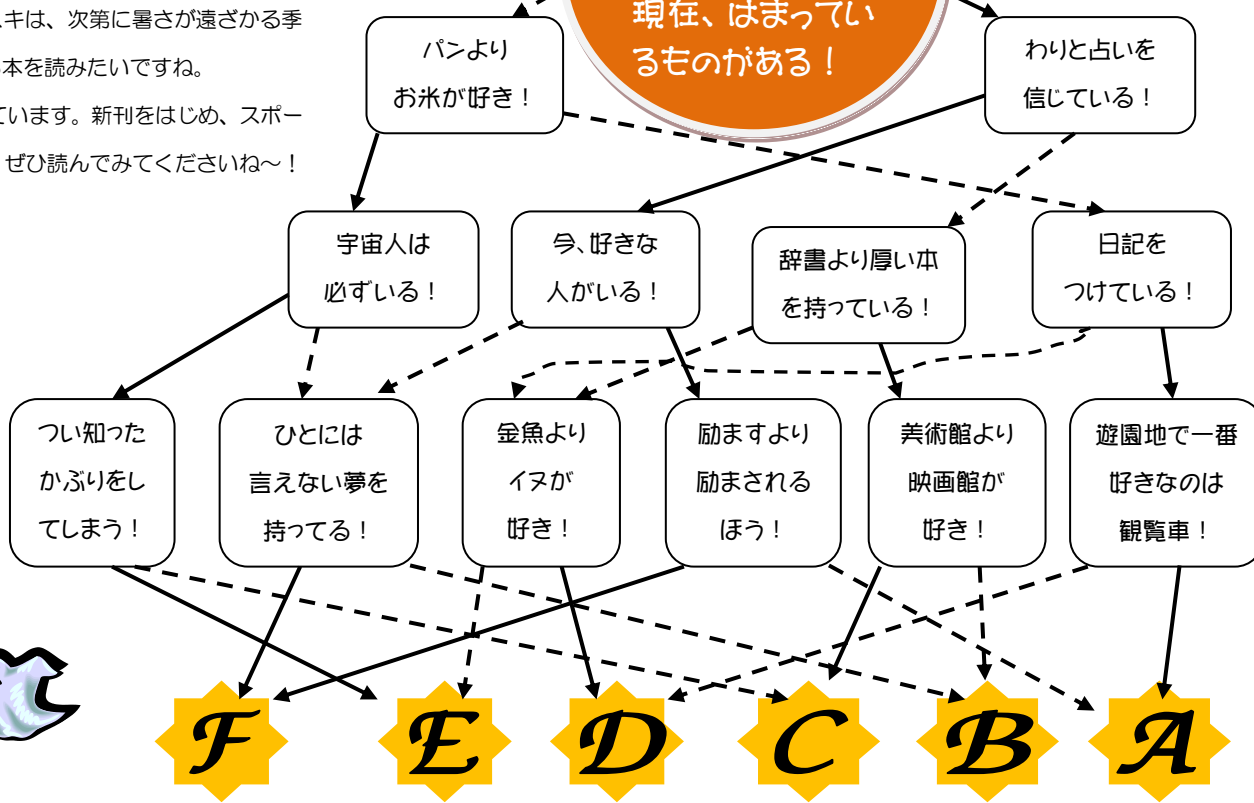
で第31回江戸川乱歩賞を受賞。2006年「容疑者Xの献身」で第134回直木賞を受賞。加賀恭一郎が登場する作品に「卒業」「眠りの森」「どちらかが被害を被した」「赤い稲」などがある。

イチオシBOOK

「祈りの幕が下りる時」悲劇なんかじゃない！これがわたしの人生！東野圭吾全身全霊の挑戦！極限まで追ひ詰められた時、人は何を思うのか…。数々の人生が、絡み合う謎に捜査は謎を極めるがー。



秋はミステリー



F E D C B A

あなたはどのタイプ？裏面へGO→



本を読むきっかけはいろいろ！一冊の本との出会いがきっと、皆さんの人生に大きな影響を与えてくれることでしょう！この秋、素敵な本との出会いがあるといいですね！秋の読書第1弾は、「ミステリーの世界」。リアルでありえそうな話にゾクッとします…。



なまづま 堀井拓馬著
醜態で激臭を放つ生き物又メリヒトモドキは人間の記憶や感情を学習する。その生態を研究する「私」は、死んだ最愛の妻を蘇らせようと又メリヒトモドキの飼育に熱中していく。悲劇的な結末に向かって……



三階に止まる 石持浅海著
あなたの会社やマンションは大丈夫？誰もボタンを押していないのに、必ず三階で止まるエレベーター。住民が見たものとは……？奇妙な表題作ははじめ、思わず背筋の凍るミステリー短編集



学校の怪談 岡崎弘明著
学校はお化け屋敷だった？夏休みを明日に控えた終業式の夜、古い校舎に先生ひとりと生徒数人が閉じ込められた！何者が？どうして？恐怖に満ちた冒険と熱い友情の青春小説！



穴らしきものに入る 国広正人 著
冒頭のシーンで、車を洗っていて、ホースに指が入ってしまう…